



Color & Comfort

株主のみなさまへ

第122期 報告書(中間) 2019年1月1日～6月30日

Color & Comfort

DIC株式会社

Color & Comfort

Making it Colorful

DIC は彩りある生活をつくります



Innovation through Compounding

DIC は Compounding という中核技術で社会に革新をもたらします



Specialty Solutions

DIC は専門力と総合力で課題を解決していきます



目次

- 株主のみなさまへ 3
- 連結業績 4
- 中期経営計画「DIC111」進捗状況 7
- DICグループの「サステナビリティ」 8
- DIC企業ブランドCM第3弾
「世界を彩りで変えていく。」篇を放送中 9
- 会社概要・株主メモ 10
- DIC川村記念美術館のご案内 11

株主のみなさまへ

株主の皆様には、平素より格別のご支援、ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。新たに株主となられた皆様には、心よりお礼申し上げますとともに、末永くご支援の程お願い申し上げます。

去る8月3日、弊社埼玉工場において火災事故が発生しました。株主の皆様を始め、近隣住民の皆様ならびに関係者の皆様には、多大なご迷惑・ご心配をお掛けし、深くお詫び申し上げます。今後の対応には万全の態勢で取り組んでまいります。

当社は、昨年創業110周年を迎えました。創業当時からの印刷インキ事業について、極めて息の長い事業であることに感謝するとともに、そこから派生した顔料、ポリマ事業を併せるこれら基盤事業が依然収益の大半を占めている現実を再認識しました。

一方、世の中では海洋プラスチック問題、食の安全などの「社会課題」やデジタリゼーションを代表とする「社会変革」が叫ばれております。

このような背景の下、本年1月より新たにスタートした3ヵ年の中期経営計画「DIC111」では、基盤事業の質的転換と新事業の柱の構築による、社会変革と社会課題にフォーカスした高度な事業ポートフォリオの転換を明示し、「あるべき姿」に一歩ずつ近づけてまいりたいと思います。

2019年6月30日をもちまして、当社第122期における第2四半期までの営業が終了しましたので、ここにその概況をご報告申し上げます。

連結業績のご報告

当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は前年同期比3.5%減の3,850億円でした。世界的に景気減速の影響がみられ、電気・電子や自動車向け材料を中心に広範な分野で出荷が落ち込みました。

営業利益は前年同期比24.4%減の184億円でした。原料価格は当第2四半期に入りプラス影響に転換しましたが、高付加価値製品を中心に出荷数量が落ち込んだことに加え、円高による換算目減りなどが利益を押し下げました。

経常利益は、前年同期比22.4%減の190億円でした。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比11.9%減の131億円でした。



通期の連結業績見通しと配当金

製品価格の改定によって原料価格のマイナス影響が解消することで、高付加価値製品を中心に収益性が改善する見通しです。一方で、世界経済は通商問題、中国経済の先行き、英国のEU離脱リスクなど、引き続き先行きの不透明な状況が見込まれるため、電気・電子や自動車向け材料などが期初の想定に届かない見通しです。

このような状況の下、当社グループは中期経営計画「DIC111」に基づいて事業の質的転換と新事業の創出を進め中長期的な成長を目指してまいります。

また、当期の配当につきましては、1株当たり60円の中間配当を実施し、期末配当につきましては、1株あたり65円とすることを予定しております。当社は、安定した経営基盤の確立を目指すとともに、株主の皆様への利益還元をより充実させていくことを基本方針と考えております。また内部留保資金については、その充実に努めるとともに、企業体質を一層強化することで株主の皆様の将来的な利益拡大に寄与すべく、より有効に使用してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役
社長執行役員

猪野 薫、

事業セグメント別業績の概況

パッケージング & グラフィック

売上高は、前年同期比2.6%減の2,087億円でした。現地通貨ベースでは2.2%の増収となりましたが、ユーロ及び新興国通貨安の影響により円貨ベースで目減りしました。食品包装分野では、パッケージ用インキは、アジアや南米などの新興国を中心として増収となりました。ポリスチレンは、出荷数量は増加しましたが、原料価格の低下に伴う製品値下げの影響により減収となりました。出版や新聞を主用途とする出版用インキは、需要減少により減収となりました。一方で、デジタル印刷で使用されるジェットインキは大幅な増収となりました。

営業利益は、前年同期比14.8%減の80億円でした。製品価格の改定を進めましたが、出版用インキを中心とした原料価格上昇のマイナス影響が続きました。また、ユーロ及び新興国通貨安の影響による換算目減りが利益を大きく押し下げました。



Packaging & Graphic

カラー & ディスプレイ

売上高は、前年同期比5.2%減の611億円でした。色材分野では、化粧品用顔料の出荷が伸長しましたが、出版用などの一般顔料が落ち込みました。ディスプレイ分野では、カラーフィルタ用顔料は出荷が堅調に推移しました。TFT液晶は出荷堅調ながら競争激化に伴う製品価格の低下により減収となりました。

営業利益は、前年同期比26.9%減の60億円でした。TFT液晶の製品価格低下のほか、一般顔料の出荷低調により減益となりました。また、中国における環境規制の強化や貿易摩擦に伴う原料価格の上昇も利益を圧迫しました。



Color & Display

ファンクショナルプロダクト

売上高は、前年同期比4.2%減の1,321億円でした。自動車の軽量化や電装化に伴って用途が拡大しているPPSコンパウンドは、世界的な自動車生産台数の減少影響を受けて出荷が低調に推移しました。スマートフォンや半導体分野を主用途とするエポキシ樹脂や工業用テープは、景気減速の影響を受けて出荷が落ち込みました。水性樹脂などのサステナブル樹脂は、中国を中心として出荷が低調に推移しました。

営業利益は、前年同期比21.7%減の79億円でした。前連結会計年度から取り組んでいる製品価格の改定は効果が発現しましたが、エポキシ樹脂など高付加価値製品の出荷が落ち込んだほか、物流やユーティリティコストの増加により大幅減益となりました。



Functional Products

子会社及び関連会社

パッケージング&グラフィック 113社

DICグラフィックス株式会社(東京都)
Sun Chemical Group Coöperatief U.A.(オランダ)
PT. DIC GRAPHICS(インドネシア)
DIC India Ltd.(インド)
南通迪愛生色料有限公司(中国)
DIC Graphics(Thailand) Co., Ltd.(タイ)
DIC Australia Pty Ltd(オーストラリア)
他106社

ファンクショナルプロダクト 42社

星光PMC株式会社(東京都)
DICデコール株式会社(東京都)
DIC EP株式会社(千葉県)
DICマテリアル株式会社(東京都)
DICプラスチック株式会社(埼玉県)
Siam Chemical Industry Co., Ltd.(タイ)
張家港迪愛生化工有限公司(中国)
常州華日新材有限公司(中国)
立大化工股份有限公司(台湾)
迪愛生合成樹脂(中山)有限公司(中国)
他32社

カラー & ディスプレイ 10社

青島迪愛生精細化学有限公司(中国)
Earthrise Nutritionals LLC(アメリカ)
他8社

その他 11社

DIC Asia Pacific Pte Ltd(シンガポール)
迪愛生投資有限公司(中国)
他9社

セグメント情報

■ 売上高

(単位:億円)

	2018年度 2Q実績 (累計)	2019年度 2Q実績 (累計)	前年同期比 (%)
パッケージング&グラフィック	2,143	2,087	△ 2.6%
カラー & ディスプレイ	645	611	△ 5.2%
ファンクショナルプロダクト	1,379	1,321	△ 4.2%
その他の全社・消去	△ 179	△ 169	—
連結合計	3,988	3,850	△ 3.5%

■ 営業利益

(単位:億円)

	2018年度 2Q実績 (累計)	2019年度 2Q実績 (累計)	前年同期比 (%)
パッケージング&グラフィック	94	80	△ 14.8%
カラー & ディスプレイ	82	60	△ 26.9%
ファンクショナルプロダクト	101	79	△ 21.7%
その他の全社・消去	△ 34	△ 35	—
連結合計	243	184	△ 24.4%

連結業績

連結財務諸表等

連結貸借対照表（要約）

2019年6月30日現在

(単位：億円)

科 目	金 額
流動資産	4,572
有形固定資産	2,310
無形固定資産	125
投資その他の資産	1,472
資産合計	8,480
流動負債	2,727
固定負債	2,468
負債合計	5,195
株主資本	4,027
その他の包括利益累計額 (為替換算調整勘定)	△ 1,041 (△ 753)
非支配株主持分	299
純資産合計	3,285
負債純資産合計	8,480

連結損益計算書（要約）

2019年1月1日～2019年6月30日まで

(単位：億円)

科 目	金 額
売上高	3,850
売上原価	△ 3,032
販売費及び一般管理費	△ 634
営業利益	184
金融収支	△ 6
持分法投資利益	11
為替差損益	△ 4
その他	5
経常利益	190
特別利益	16
特別損失	△ 24
税金等調整前四半期純利益	182
法人税等	△ 40
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 11
親会社株主に帰属する四半期純利益	131

連結キャッシュフロー計算書（要約）

2019年1月1日～2019年6月30日まで

(単位：億円)

科 目	金 額
営業キャッシュ・フロー	32
投資キャッシュ・フロー	△ 157
フリー・キャッシュ・フロー	△ 124
財務キャッシュ・フロー	528
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 11
現金及び現金同等物の増減額	392
現金及び現金同等物の期首残高	186
現金及び現金同等物の期末残高	579

成長実現に向けたポートフォリオ転換

当社グループは、2019年度よりスタートする中期経営計画「DIC111」を策定しました。当社が目指す事業領域を、成長性、収益性、資本効率等の「経済的価値」と、社会要請を踏まえた「社会的価値」、これら2つの価値が両立する事業領域とし、事業の質的転換と次世代事業の創出を加速します。

① 北米にPPSコンパウンドの供給拠点を構築

当社グループは、100%米国子会社DIC Imaging Products USA, LLC (米国ウィスコンシン州) 内に、グローバルトップシェアを誇るPPS (ポリフェニレンサルファイド) コンパウンドの、北米初となる生産設備を新設します。稼働開始は2020年秋の予定です。本投資により、グループ全体の供給体制は世界5地域 (日本、中国、東南アジア、欧州、北米) に整い、生産能力は年産3,000トン増の46,000トンに拡大します。

PPSコンパウンドは、耐熱性、耐薬品性、寸法安定性などに優れたスーパーエンジニアリングプラスチックの一種で、当社製品は、金属部品の代替として自動車関連材料、電気・電子部品、住設機器などに使われ、近年は特に、ハイブリッド車や電気自動車の普及を背景に自動車関連材料の伸びが顕著です。

需要が拡大する北米での生産拠点設置は、安定供給とリードタイムの短縮、要求品質への対応強化などを目的としています。欧米地域において強固な販売チャネルを有する、100%米国子会社サンケミカル社が販売を手掛けることで、販売網の急拡大を実現します。



DIC Imaging Products USA, LLC

② 柔らかいエレクトロニクスを実現した、無線タイプのセンサを開発

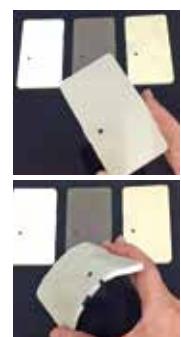
当社は、商業施設やオフィスビルなど施設内の温度や湿度、照度のセンシングに用いるセンサデバイスを開発し、2018年秋より複数企業との実証実験を開始しました。同開発品は、当社グループ製品を組み合わせることで、手で曲げられる柔軟性と着脱作業の簡便さに加え、安全性和意匠性を兼ね備えた画期的な無線タイプのセンサです。

回路基板に当社グループ製品である配線用導電インキ「SunTronic™」(サントロニック)を使用することで、柔軟な筐体に、薄さ、軽さ(約5mm、20g)を付与しました。

また、設置面に当社製品である再剥離性粘着テープ「DAITAC®」(ダイタック)を採用することで、「貼る、剥がす」といった着脱作業の簡便化を実現しました。柔軟性と難燃性を備えた基材の表面を印刷シートで外装したこと、安全性とともに意匠性も有します。

今後実証実験を重ね、1~2年内での製品化を目指します。

当社グループでは、今後も顧客と社会の持続可能な発展に貢献する製品や技術の開発に鋭意取り組んでいきます。



カラーバリエーションと
曲げるようす

DICグループの「サステナビリティ」

1 環境調和型製品からサステナブル製品へ

当社グループは、環境調和に配慮した事業活動を推進し、自社で環境調和型製品の認定基準を設けて開発の取り組みを推進してきました。今般、社会課題・環境課題の解決を基点に環境調和型製品からサステナブル製品へと、顧客に提供する機能とその領域を見やすく整理し、SDGsの17の目標と当社事業との関連を示しました。今後も製品の機能にフォーカスした事業の推進に取り組み、また新たにサステナブルな事業の取り組みの指標（サステナビリティ指標）の開発を進めていきます。

環境調和型製品

評価項目
エネルギー消費量
使用原料
危険性
廃棄物の発生量
川下への貢献

当社が提供する機能にフォーカスし、価値を明確化

提供機能	社会課題
<ul style="list-style-type: none">● 再生可能原料● 省エネ・断熱● 軽量化● 海洋プラスチック対応	気候変動・資源保護    
<ul style="list-style-type: none">● リサイカブル製品● 廃棄物削減● 長寿命● 減容	持続可能な資源利用   
<ul style="list-style-type: none">● 健康/快適● フードロス対応● 安全● 低VOC	食・安全・健康  

2 TCFD提言の支持と取り組み

当社グループは、パリ協定以降の「低炭素社会」への移行に向けた国際社会の状況を十分に認識し、化学企業として生産活動を通じたCO₂排出量削減に取り組むと同時に、気候変動に伴うリスク及び機会を適切に評価し、低炭素社会に貢献する製品開発も含めグループ全体として気候変動への対応を進めています。2019年5月にはTCFD※提言への支持を表明し、今後同提言に沿った情報開示にも取り組んでいきます。

TCFD : Task Force on Climate-related Financial Disclosures
(気候関連財務情報開示タスクフォース、金融安定理事会（FSB）の直下に設置され、2017年7月に提言を報告)



TCFDコンソーシアム
設立総会(2019年5月)



DIC企業ブランドCM第3弾「世界を彩りで変えていく。」篇を放送中

当社は企業ブランド価値向上を目的として、2016年よりブランディングをスタートしました。現在、女優の吉岡里帆さんが出演する企業ブランドCM第3弾「世界を彩りで変えていく。」篇を放送しています。

本CMは、当社のブランドスローガン「Color & Comfort」にちなんだメッセージの第3弾として、「世界を彩りで変えていく。」をコンセプトにしています。“DICが創り出す「彩り」を通じて世界をもっと明るく豊かにしていきたい”という前向きなメッセージを語りかけています。ブランドスローガン「Color & Comfort」をアカペラで披露する吉岡さんの透き通るような歌声にも注目です。当社ウェブサイトでは、吉岡さんへのインタビューを含めたメイキングムービーを公開しています。



企業ブランドCM「世界を彩りで変えていく。」篇



メイキングムービー

<番組提供情報>

番組名：テレビ朝日系列「サンデーステーション」

放送日時：毎週日曜日 16:30～18:00

(2019年8月現在)

QRコードからの
アクセスはこちらから



猪野社長がテレビ番組に出演しました

5月5日(日)、6日(月)、テレビ番組「賢者の選択」に猪野社長が出演しました。DIC川村記念美術館とスタジオとで行われた番組収録では、司会の蟹瀬誠一さんから猪野社長がインタビューを受け、中期経営計画「DIC111」において掲げる当社が目指す企業像について答えています。

当番組出演映像は、当社ウェブサイトのトップページに掲載しているバナーリンクからご覧いただけます。ぜひご覧ください。



会社概要・株主メモ

■ 会社概要

—2019年6月30日現在—

商	号	DIC株式会社 DIC Corporation
本	店	〒174-8520 東京都板橋区坂下三丁目35番58号 電話 03 (3966) 2111
本	社	〒103-8233 東京都中央区日本橋三丁目7番20号 ディーアイシービル 電話 03 (6733) 3000
創	業	明治41年2月15日(1908年)
設	立	昭和12年3月15日(1937年)
従 業 員 数	連結	20,689名 <単体3,595名>
株 式 の 状 況	発行する株式の総数	150,000,000株
	発行済株式の総数	95,156,904株
	株 主 数	38,800名
	1単元の株式の数	100株

■ 株主メモ

事 業 年 度	1月1日～12月31日
定 時 株 主 総 会	3月
期 末 配 当 金 受 領	12月31日
株 主 確 定 日	
中 間 配 当 受 領	6月30日
株 主 確 定 日	
株 主 名 簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料) TEL 042-204-0303 (通話料有料)

上場証券取引所 東京証券取引所

公 告 の 方 法 電子公告（ただし、電子公告によることが出来ない事故、
その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。）

URL <http://www.dic-global.com/>

株 主 優 待 制 度

保有株式数*	優待内容	基準日*
100株以上	DICオリジナルカレンダー1部	6月30日
	DIC川村記念美術館入館券付絵葉書2枚（2人/枚）	12月31日
	DICグループ製品	

*「基準日」現在に株主名簿に記載または記録された「保有株式数」の株式を保有する株主様に一律贈呈します。

【ご注意】

- 住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関（証券会社など）にお問い合わせください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記の特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いします。

■ 株式に関する『マイナンバー制度』のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きで必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社などへマイナンバーをお届けいただく必要があります。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出します。

<主な支払調書>

- 配当金に関する支払調書
- ・単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届けに関するお問い合わせ先

- ・証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社に問い合わせください。
- ・証券会社とのお取引がない株主様
左記に記載の三菱UFJ信託銀行株式会社
証券代行部にお問い合わせください。

DIC川村記念美術館のご案内



DIC川村記念美術館は、当社が関連会社とともに収集してきた美術品を公開するため、千葉県佐倉市の総合研究所に隣接する敷地内に1990年に設立した美術館です。

17世紀のレンブラントから、印象派、エコール・ド・パリ、そして20世紀後半のアメリカ美術まで多彩なコレクションを展示するとともに、収蔵品にちなんだ企画展や話題の展覧会を年に数回開催しています。

美術館の展示情報

企画展 「描く、そして現れる — 画家が彫刻を作るとき」

2019年9月14日(土)–12月8日(日)

絵の中の世界には、存在しないものも自由に描き出せる特権があります。ところがすぐれた画家たちの中には、重力と物質の制約がある現実世界にあえて手を広げ、斬新な立体作品を制作した作家たちがいました。ピカソをはじめとする、従来の方法にとらわれない画家ならではの視点が、20世紀の彫刻の歴史を更新したともいえるのです。

本展では、画家の平面と立体の作品を並べて展覧します。絵と彫刻はどのように通じ合い、どのように異なり、互いに関係しあうのか。国内外の25人の画家たちが、カンヴァスから踏み出して試みた実験を、どうぞご覧ください。

新収蔵品 エルズワース・ケリー

公開中(12月24日まで)

エルズワース・ケリー(1923-2015)は、植物や影、建築物の一部、はたまたアイスクリームコーンの包装紙といった現実世界に存在する事物の写生をもとに、きわめてシャープなフォルムと鮮やかな単色の色面で独自の表現を確立したアメリカの画家です。しばしば矩形のカンヴァスではなくモチーフの輪郭をかたどる変形画面を用い、その明快で抽象的な画面から「ハード・エッジ」の代表作家として知られています。当館は本年、ケリーによる高さ2メートルを超える油彩《ブラック・カーヴ》(1994年)及び複数の版画を収蔵しました。作品は展示室にて6月22日よりお披露目しています。



サイ・トゥオンブリー
《無題》1968年 家庭用塗料、クレヨン、カンヴァス
《無題》1990年 ブロンズ DIC川村記念美術館
© Cy Twombly Foundation, 2019



撮影:渡邉修

開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日：月曜日(ただし祝日は開館し、翌平日に振替)、年末年始、展示替え／メンテナンスの臨時休館

入館料：「描く、そして現れる—画家が彫刻を作るとき」一般1,300円、学生・65歳以上1,100円、小中高600円
コレクション展示のみの時期 ※企画展会期中もコレクション展示をご覧いただけます。

一般1,000円、学生・65歳以上800円、小中高600円

所在地：千葉県佐倉市坂戸631

交通：・お車で→東関東自動車道「佐倉IC」から約5km、無料駐車場300台完備

・電車+送迎バスで→JR総武本線「佐倉」駅または京成本線「京成佐倉」駅より無料送迎バス(JR佐倉駅→約20分/京成佐倉駅→約30分)
・高速バスで→東京駅八重洲北口の京成バス3番乗り場から1日1往復運行、片道約60分

お問い合わせ：展覧会の詳細など、最新情報はウェブサイトでお知らせしています。

URL: <http://kawamura-museum.dic.co.jp>

TEL: 050-5541-8600 (ハローダイヤル)



QRコードからの
アクセスはこちらから



Color & Comfort

<http://www.dic-global.com/>



本冊子のデザインはユニバーサルデザインフォントを使用し、
印刷にはVOC(揮発性有機化合物)成分ゼロの環境にやさしい
DICグラフィックス株式会社の100%植物油型インキ「ナチュラリス100」を使用しています。